



みんなの心のよりどころ ホッとステーション



ちばSDGs
ちばSDGsパートナー191号



【ホッとステーションの説明】

1. ホッとステーションとは…
2. ホッとステーション概要・特徴
3. いろいろなカタチのホッとステーション
4. ホッとステーションの分野
5. 三方良しの活動
6. 様々なホッとST機関
7. ホッとステーションとのコラボレーション
8. 様々な活動
9. 協働機関ネットワーク
10. クールステーション
11. 千葉県全域へ



WAM助成金事業
(地域連携活動支援事業)

(事務局)特定非営利活動法人リンク

1. 「ホッとステーション事業」とは、
千葉県等のいたるところで『気軽に居てもいい』場所を増やす活動

【点】となる様々な**居場所**()を

➡ **【線】**となる**ネットワーク**で繋ぐことで、
(情報共有や協同連携活動 等)

➡ **【面】**となる**地域**が活性化し、
過ごしやすい**地域社会**とする。

3. いろいろなカタチの「ホッとステーション」

(各機関・団体・店舗が可能な範囲で居場所を提供)

活動方法

各事業所が管理できる範囲内で協力する。

【提供頻度・時間】

- 例1) 毎週(月)・10-14時
- 例2) 月-金・13-17時
- 例3) 原則、開店時間内

【提供場所】

- 例1) 店舗内ロビー
- 例2) 店舗内空テーブル
- 例3) 店舗前ベンチのみ

【その他】

- 例1) まん延防止時中止
- 例2) 混雑時時間制限
- 例3) 混雑時場所移動

【2025.3.31 現在】

ホッとST 158 機関
クールST 127 機関

基本1

基本2

トッピング



ちばSDGs
ちばSDGsパートナー191号



PR方法



こども110番のようなイメージ

④タペストリー



どれかを店舗に表示して利用できるようにPRする。

- ①ステッカー
- ②のぼり旗
- ③ベンチ

- ③仕事・ボラ受入れ
- ④子ども食堂 (食の提供)
- ⑤食糧・物資支援

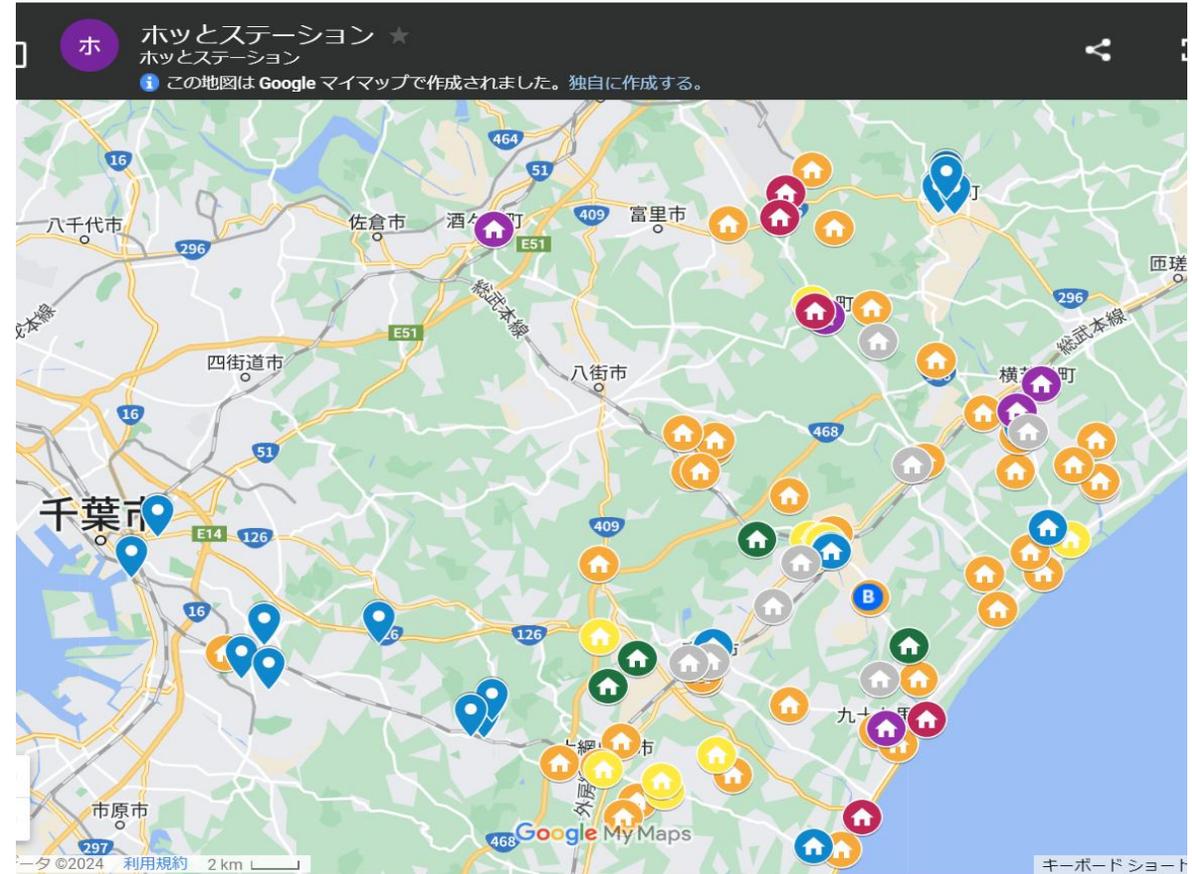
+αとして、店舗毎に可能な支援をトッピング可能

4. ホツとステーション事業がかかわる分野・範囲とは・・・

「地域生活」の視点から事業を展開することで・・・

⇒ 様々な地域課題や制度・施策に対して、横断的関われる活動となっている。

googleマップ (バージョンアップ中)



5. 活動のメリット(三方良し) < 住民・協力機関・行政 >

【協力機関 他】

1. 事業所(店舗)の公共活動取り組みの紹介
2. SDGsへの参画⇒イメージアップ
3. 顧客又は相談者のアップ
4. SNSによる協力機関とのネットワーク形成と情報発信&共有が図れる。
5. 発災時の情報収集及び相互協力体制確保

【住 民】

1. 特別な目的がなくても気軽に居て良い場所を利用できる。
2. ゆっくりできる場所で困り事の相談に乗ってもらえる。
3. 社会参加の機会を失っていた方やひきこもり者等の社会参加・外出の機会が増える。
4. 市町村単位ではなく生活地域で利用できる。

【行 政】

1. 地域共生社会や重層的支援体制整備へのパイロット事業として活用可能。
2. 市町地域の社会問題を共有できる。
3. 他との情報共有ができる。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



ちばSDGs
ちばSDGsパートナー191号

6. 様々なホッとST機関

商工



観光



スポーツ広場



河川敷



飲食店・商店



高等学校 (居場所カフェ)



学習塾



イベント



地域・福祉



活用されている方々

医療・保健



社会福祉協議会

寺社・子ども食堂

図書館

福祉保健センター

不動産



孤立・孤独の解消連携

アフターコロナによる人と人の繋ぎ直し・居てもいい場所の表示
人と人が出会い、ゆっくりしてもいい場所・相談してもよい場所の再認識。

【全協同機関】

地域のネットワーク

SNS活用による防災ネットワークと平時の情報発信

LINWORKS・googleマップによる情報発信／広域の相互災害ネット

【全協同機関】

生活支援体制整備 事業との連携

高齢者の生活支援施策

あすみが丘エリア公園マップ（散歩応援編）との連携で、散歩コースにベンチ（協同機関）を設置。

【千葉市緑区】

7. ホツとステーション

×

コラボレーション

重層的支援体制整備事業の実践

- ①地域の中で誰かに相談ができる
- ②ゆっくりできたり活動できる居場所
- ③活動自体が地域のネットワーク



フードバンク&子ども(ちいき)食堂との連携

子どもの居場所・貧困対策・
フードロス対策・エシカル教育

食の「地集地配」通じたネットワークづくり、
食の有効活用によるフードロス活動等

【子ども支援団体・学校・フードバンク機関】

広域・多分野の連携

官民協働かつ市町村・分
野の枠を超えた活動

地域・分野を越えてできることをできる範囲で連携して活動する。【全協同機関】

熱中症対策の連携

避暑場所等の提供

行政⇒クーリングシェルター

ホツとステーション⇒クールステーション

【行政・全協同機関の90%程度】

8. ホツとステーション協同機関内での「互助」効果



フードバンク活動
❖ フードロス対策の食品配付 ❖ 企業間連携 ❖ 困窮者支援

新たなホツとステーションが誕生



地域企業・団体・店舗
❖ 食品提供 ❖ 地域貢献
❖ イメージアップ
❖ 相互情報交換



子ども(ちいき)食堂
❖ 青果・食品等の提供を受けて活動が充実する
❖ フードパントリー協力

9. 協同機関ネットワーク

平常時

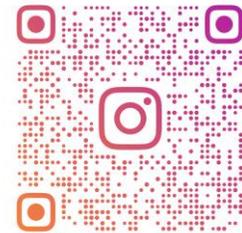
協同機関の
情報交換・
相互周知協力

発災時

災害支援ネットワーク
❖リアル災害情報共有
❖人的・物的相互協力

活きたネットワーク・繋がりが重要!!

協働事業所が、自由にイベント情報を発信してもよい仕組みになっている。事務局からのホッとステーション活動の報告の他、協同事業所から、地域や個々の事業所で行うイベントの周知や、地域情報の掲載も行われている。
この普段からのつながりと情報共有が、相談者への連携や災害時の相互情報共有・相互協力支援に大いに役立つと考えている。



HOTTO_ST.3637
Instagram



10.2023年度「クールステーション」開始

「官民協働」で行う熱中症対策

ゆっくりしていい居場所(通年)

⇒夏季限定の涼める居場所(7月~9月)

1. 表示方法: 「タペストリー」を掲示(右図)
2. 実施内容: 熱中症防止のため下記のことを実施

(1)涼み場所の提供…涼み処の提供(店舗毎にルール設定)

(2)物品提供…①水(ハットボトル)・②うちわ・③冷却剤

※「必要な時」「必要な人」へ提供(判断は店舗にお任せ)



改正気候変動適応法=熱中症特別警戒アラート発表時→「クーリングシェルター」を設置することになっている。熱中症特別警戒アラートにかかわらずアラートの発表によらず、暑さをしのぐ場所として「涼み処」を置いているところもある。



「行政主導」で行う熱中症対策

⇒「クーリングシェルター」「涼み処」

市内の涼み処(無料)をご紹介します

みんなの心のよりどころ **クールステーション** 開設中

熱中症予防協力活動をはじめました!!

2022年度からシェアし合える地域づくりを目的に、誰でも気軽に一息つける居場所づくりを山武郡市内で進めています。今年も夏の暑い予報も出ている中、今回市内機関等に協力をいただき、どなたでも利用できる涼める場所を設置しました。熱中症になる前にぜひご活用ください。

⇒右記のタペストリーが目印です!!



◆開設期間 9月30日(日)まで

◆協力店舗一覧

地区	協力店舗(令和5年7月14日現在)
成東	・社会福祉協議会成東老人福祉センター・アウィン学習塾成東校・コミュニティハウスひろば・リハビリデイサービス成東・特養青松苑・障害者施設光洋苑・JA山武郡市緑の風成東店・法宣寺・グループホームなるとう・小規模多機能型居宅介護なるとう・特定非営利活動法人リンク・成東郵便局
山武	・山武市社会福祉協議会山武連絡所・さんさんbe・みどり工房
松尾	・すえひろ工房やまぶき・山武市松尾蓮沼地域包括支援センター・デイサービスセンターこころ
蓮沼	・株式会社池田屋・特別養護老人ホーム海・コミュニティカフェとえむ・グループホームはすめま

協力機関・店舗を大募集です!! 詳しくは下記までお問い合わせください。

☎ ホットST事務局(NPO法人リンク)[山武市津辺171-1]
☎0475(77)7531



クーリングシェルター 山武市ひんやりスポット 開設中

◆開設期間 9月30日(日)まで

◆開設時間 各施設 午前9時から午後5時まで

◆開設場所 成東文化会館(敷地290番地1)・あらざ館(埴谷1884番地1)
松尾公民館(松尾町松尾40番地2)・蓮沼交流センター(蓮沼ハの4832番地3)
※各施設休館日 月曜日(原則)

夏の暑さに備えて熱中症警戒情報を入手しましょう!!

熱中症の危険性が極めて高くなると予想された際に、環境省から「熱中症警戒アラート」が発令されます。危険な暑さへの注意喚起や、予防行動を促すための情報です。

出典: 環境省熱中症予防情報サイト (<https://www.wbgt.env.go.jp/>)

市も熱中症対策のため、*市公式LINEおよび安心安全メール、防災行政無線で警戒情報を発信します。普段から情報の入手方法について知っておきましょう。

*「健康・保険・福祉」のカテゴリから発信されます。



☎ 健康支援課 ☎0475(80)1171

11. 市町村の枠を越えて、千葉県全域に広めていきたい!



ちばSDGs
ちばSDGsパートナー191号



「山武郡市+近隣圏域」の取り組みを「千葉県全域」に拡充していきたい!



①ステッカー



②のぼり旗



③ベンチ



④タペストリー

SNS・HP
関係

Hotto Station / マップ

フードバンクさんぶ

Hotto and ST Instagram

HOTTO_ST.3637

寄附・協賛金募集

Hotto Station事務局・発行元

《特定非営利活動法人リンク》

- ◆中核地域生活支援センターさんネット / ◆障がい者グループホーム支援事業
- ◆さんぶ相談支援センターリンクサポート [生活困窮者自立支援事業(山武郡・県) / 生活困窮者家計改善事業(山武郡・県/山武市)]
- ◆あいリンク[生活困窮者就労準備事業](山武郡・県)
- ◆生活自立・仕事相談センター・緑(生活困窮者自立支援事業・千葉市)
- ◆子どもナビゲーター緑(千葉市)
- ◆横芝光町スマイルキッズ(子ども第3の居場所づくり事業)
- ◆よろず相談支援センターぬくもり(特定相談支援事業・一般相談支援事業・障害児相談支援事業)
- ◆グループホームぼんぼら(共同生活援助事業) / ◆はれはれ(日中一時支援)
- ◆多分野多職種連携活動ゆるネット / ◆Hotto Station事業(WAM助成)
- ◆フードバンクさんぶ / ◆ちいき食堂ほん / ◆心のいずみ / ◆ひきこもり支援事業 他

《法人所在地》

〒298-1345千葉県山武市津辺252-1
 電話0475-77-7531 FAX0475-77-7538
 Email info@npo-link.jp

